



濱 諦弘

防犯について

道路が太くなりまして、利便性が良くなりましたが、一方で、通行量の増加や大型車の通過が増えています。バイクの空ぶかし、不審者への対応について聞きます。

絶えず警察と連携を取り、青パトロールカーの巡回やしあわせ守り隊など、安心安全な町づくりを努めていきたい。

獣害について

獣害対策について、能勢町鳥獣被害防止計画についてお聞かせ頂きたい。

20名の方が、狩猟免許取得講習会で狩猟免許を取得しました。

観光について

能勢町の観光について戦略は？

観光情報誌を3月に発行し、川西市、猪名川町とも組んで「いいな里山ネット」。阪急電鉄宝塚線開業百周年記念事業で妙見山とタイアップします。

新人正職員について

新人正職員の募集ですが、本日18日時点で25日

- 一、防犯について
- 二、獣害について
- 三、観光について
- 四、新人正職員について
- 五、国歌国旗について
- 六、みどり幼稚園について
- 七、学校再編案について

の締め切り前に何人の応募がありますか？

現在10人強です。

国歌国旗について

小中学校の運動会で国歌斉唱や国旗掲揚がありませんが、何故か？

町内の学校におきまして、国旗が掲揚されている学校もございます。学習指導要領に基づきまして指導してゆきたい。

みどり幼稚園について

みどり幼稚園が大変評価が高く、町外からの入園も殺到していますが、そのおとりを受けて町内からの入園希望児童が面接試験に落ちることはありますか？

現在の定員は340人です。町内は108人、41.54%ですが、本町の幼児教育が私学に委ねられている事を園の方も十分に認識して頂いております。

学校再編案について

小学校一つ、中学校一つ場所は府民牧場の土地という学校再編案ですが、小学校は地域の核だから、なくなったら地域は火が

消えてしまう、という考え方と、じゃあ、3人で授業受ける、2人で受ける、1人で受ける子供が、「僕友達欲しいよ」という言葉に答えないのか、という2つの考え方は真っ向から対立します。

そうなると教育長のお人柄を信じるしかないのですが、万引きによる補導道いっぱいに歩いて人に迷惑をかける。少人数で、これなら、多人数ならもっと悪くなりませんか？

私も63歳になりましたが、子供時代、道の真ん中を歩いたり、悪さをすると、近所のおじさんやらおばさんも、あんな何しとんの、と叱られました。近年、いらん事は言わんとこか、と大人が引いてしまつて姿もなきにしもあらずです。地域の子供は地域で育てよう、という事で、しあわせ守り隊や地域教育協議会やPTA活動で、まだまだ課題はございますが、大事にしていかねばならんことではないかと思えます。

一般質問



中植 昭彦

町内移動手段の取り組みについて

過疎地有償運送について前回利用者の声を吸い上げよりよいシステムに改善、変更をすると答弁されていたが、その後の対応について伺う。

過疎地有償運送は国土交通省のガイドラインに従い、利用者や事業者によって設立された協議会で運営について合意、決定している。料金引き下げや乗り合いなどの改善要望も一部あるようだが、乗車人数も増加している。そのことから一定住民の理解も得られていると判断している。当町において種々検討しているが、事業趣旨から改善には至らないと判断している。

町長に町内の足の確保についてどう考えておられるのか伺う。

現状については不自由をかけておる方があろうかとは思いますが、本町にお

- 一、町内移動手段の取り組みについて
- 二、ふるさと納税について
- 三、災害発生時の対応について

て現時点では過疎地有償が最良であると考えている。しかし、学校統合の動きの中で、通学バスに一般の方も乗車できる様に取り組んでまいりたい。

ふるさと納税について

税収の減少など財政状況が厳しいが、ふるさと納税を導入し増収の一助としてはどうか。

本来住民税は住所を有する自治体のサービスへの対価として納付することか本旨でありふるさと納税が乱用されることは地方税制度の混乱を招くと考えている。

ふるさと納税の趣旨は、

が、ふるさと納税の趣旨は、自治体同士が切磋琢磨しよりよいサービスを提供していくものだとして理解しているが考えを伺う。

趣旨については理解できるが、運用上問題点もある。今後改善もされていくと考えているので注視、

検討してまいりたい。現時点では、淨ろりシアターのまねきなど他の方法で取り組んでまいりたい。

災害発生時の対応について

災害発生時の対応について伺う。

地域防災計画に基づき地域住民の安全を確保するために気象情報の収集や情報伝達につとめ、消防団等関係団体、地域住民の協力も得ながら最大限努力してまいりたい。

避難所が設置されているが、足の確保について伺う。

一人一人を対応というのには限界があると思いますが、行政として取り組んでまいりたい。